KAHO GALLERY

It is only with the heart that one can see rightly;
what is essential is invisible to the eye.

2012年4月吉日

報道関係者　各位

「宮崎智晴展 / 屋根裏部屋の少年」開催のお知らせ

このたびカホ・ギャラリーは、「宮崎智晴展 / 屋根裏部屋の少年」を開催いたします。
宮崎智晴は、マックス・デルナーが提唱し「混合技法」と名付けたテンペラと油樹脂絵具の併用技法を使い作品を描きます。この古典的な絵画技法は、テンペラと油樹脂絵具を薄く溶いたものとを交互に繰り返し何十層と重ねていく時間のかかる作業で、職人的な気質が必要とされるものです。しかし、そこから生まれる作品には、緻密で密度のある質感が表現され、そのマチエールは繊細で美しく輝いています。
1980年山口県宇部市で生まれた宮崎は、1995年まだ15歳の時に画家として生きる道を定めました。2000年より洋画家・牛島義弘に師事し混合技法を学び、 また古典を師として独学で研鑽を重ねました。初めて訪れた彼の小さなアトリエには、何度も何度も見たであろう画集やカタログが並び、壁には描きかけの絵と作りかけの額が隙間なく掛けられていました。そこはアトリエというよりも隠れ家と呼んだほうが相応しいかもしれない。宮崎智晴は、その屋根裏部屋のような隠れ家で、時間の経つのも忘れ夢中になって自分だけの宝物を作り出している少年のようであり、紡ぎだされた宝物は私たちを過ぎ去りし懐かしき時代への時間旅行にいざなってくれます。今回の展覧会では、混合技法による作品と細密水彩画及び立体作品などを展示いたします。
この機会に一人でも多くの方に、本展覧会を知って頂きたく、是非とも貴社にてご紹介いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【開催概要】

名称：　宮崎智晴展 / 屋根裏部屋の少年
会期：　2012年4月27日（金）～ 5月6日（日）　会期中無休
時間：　12:00－18:00
会場：　カホ・ギャラリー
住所：　605-0981 京都市東山区本町15丁目778-25

宮崎智晴
僕の道（部分）
テンペラ・油樹脂絵具・板

宮崎智晴
車輪と橋（部分）
銅版画

【本展に関するお問い合わせ先】

■カホ・ギャラリー（オフィス）
〒606-0941　京都市左京区松ヶ崎河原田町10-1-305
電話：　075.705.2297
e-mail：　kahogallery@gmail.com
website：　www.kahogallery.com